



感じています、新鮮！

小さな風。きっと最初はそこから始まる。
その風が共鳴しあい大きなニーズに成長する。
私たちは小さな風に耳を澄ます、感じとる。
人にもっと優しい技術の道を切り拓くために。
新しさと提案に満ちたマシンづくりを。
新風を感じ、帆いっぱいにつえ、また新たな旋風を呼ぶ。
マシンと人間の新しい関係が生まれる。

“Feelin' Fresh”は、何よりお客様の現場を重視する
「ユーザー現場主義」の姿勢を貫くことを誓う
私達のコーポレート・メッセージです。

コベルコ建機ネットワーク

クレーン本部 東日本営業部 〒272-0002 千葉県市川市二俣新町17 ☎047-328-1400
北海道☎011-862-3433・東北☎0223-24-1482・郡山☎024-945-6639・関東☎047-328-1400・新潟☎025-259-3711・神奈川☎045-521-2634・中部☎052-603-1205
静岡☎054-221-8124

クレーン本部 西日本営業部 〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町46-1 ☎06-6414-2103
近畿☎06-6414-2103・中国☎082-810-3880・岡山☎086-274-1212・四国☎087-874-2111・九州☎092-503-3329・鹿児島☎099-269-8875

コベルコ建機東日本株式会社 〒989-2421 宮城県岩沼市下野郷字新田21(矢の目工業団地内) ☎0223-24-1141
札幌☎011-865-6331・帯広☎0155-41-6688・函館☎0138-49-3621・青森☎017-742-8008・八戸☎0178-28-7331・盛岡☎0196-37-0444・秋田☎018-888-3863
仙台☎0223-24-2993・郡山☎024-945-6639

コベルコ建機関東株式会社 〒272-0002 千葉県市川市二俣新町17 ☎047-328-7111
東京西☎0423-76-7811・東京東☎047-328-2322・横浜☎045-521-1550・厚木☎046-247-2981・松本☎0263-48-2605・長野☎026-284-7668・千葉☎043-485-5328
小見川☎0478-82-7171・茨城☎029-291-1161・岩槻☎048-794-3323・川越☎0492-43-3434・宇都宮☎028-658-0611・栃南☎0282-55-5252・群馬☎0270-30-6151
新潟☎025-259-3711・下越☎0254-62-1338・佐渡☎0259-52-2221・長岡☎0258-28-4781

コベルコ建機中部株式会社 〒476-0001 愛知県東海市南柴田町八の割138-18 ☎052-603-1201
名古屋☎052-603-3970・小牧☎0568-76-7851・岐阜☎058-387-4488・沼津☎0559-23-1211・金沢☎076-276-2331・富山☎076-451-9226・三重☎0598-56-5020

コベルコ建機西日本株式会社 〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町46-1 ☎06-6414-2100
大阪北☎0726-30-4144・大阪南☎0725-22-3111・和歌山☎073-477-1211・神戸☎06-6414-2104・明石☎078-967-6232・姫路☎0792-34-0806・豊岡☎0796-22-6307
京都☎075-341-0612・福知山☎0773-27-7290・高松☎087-874-4411・徳島☎088-698-9111・松山☎089-960-0500・高知☎0888-63-3000・中国☎082-810-3660
岡山☎086-274-1212・広島☎082-810-3770・三次☎0824-63-8160・福山☎0849-81-2220・山口☎0835-22-5767・鳥取☎0857-29-0380・松江☎0852-21-6118
益田☎0856-23-4189

コベルコ建機九州株式会社 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川3-1-8 ☎092-503-4111
福岡☎092-503-5233・大分☎097-567-1811・熊本☎096-389-2211・宮崎☎0985-24-2622・鹿児島☎099-269-8875・沖縄☎098-869-9115

つり上げ荷重5t以上の移動式クレーン運転には「移動式クレーン運転士免許証」、クラムセル作業には「車両系建設機械（整地ほか）運転技能講習修了証」、基礎工事には「車両系建設機械（基礎用）運転技能講習修了証」がそれぞれ必要です。

コベルコ建機株式会社

東京本社／〒141-8626 東京都品川区東五反田2-17-1 ☎03-5789-2111

■オペレーター養成のご相談はコベルコ建機教習所へー。
(移動式クレーン運転実技教習・車両系建設機械運転技能講習・大型特殊自動車運転教習・主掛技能講習など)

明石教習センター 〒674-0063 明石市大久保町八木740☎078-935-3831
市川教習センター 〒272-0002 市川市二俣新町17☎047-327-2785
広島教習センター 〒731-3161 広島市安佐南区沼田町伴4348☎082-848-0088
北海道教習センター 〒003-0026 札幌市白石区本通21-南1-67☎011-862-3501
新潟教習センター 〒950-3134 新潟市新崎256-1☎025-259-3121

適用型式：F&G3106/F&G3111

■お問い合わせは…

F&G3106/3111 SPEC-2（仕様はお断りせずに変更することがありますのでご了承ください。）010801MNF
本機のご使用にあたっては取扱説明書を必ずお読みください。

First Class
Marin Work Station

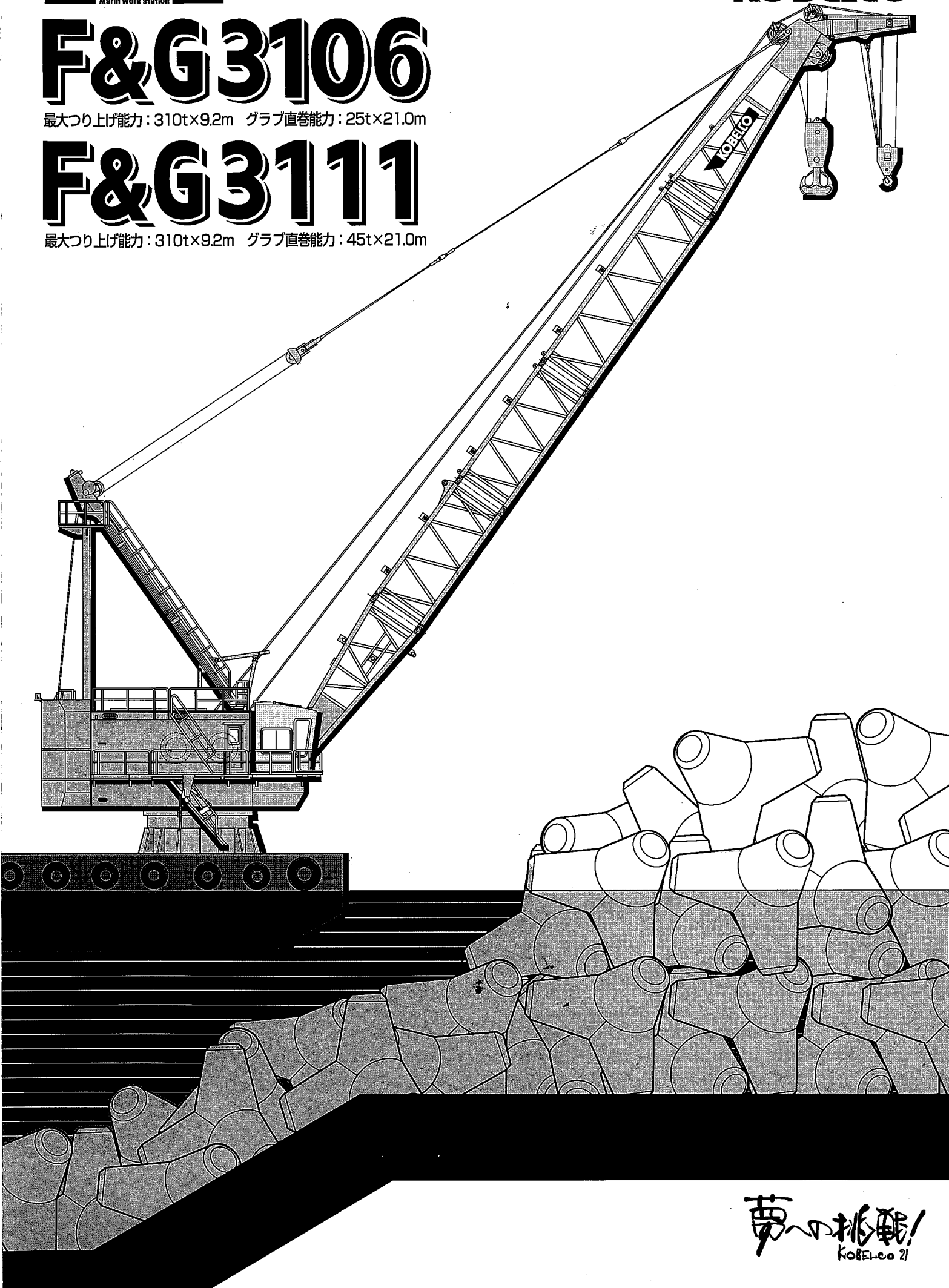
F&G3106

最大つり上げ能力：310t×9.2m グラブ直巻能力：25t×21.0m

F&G3111

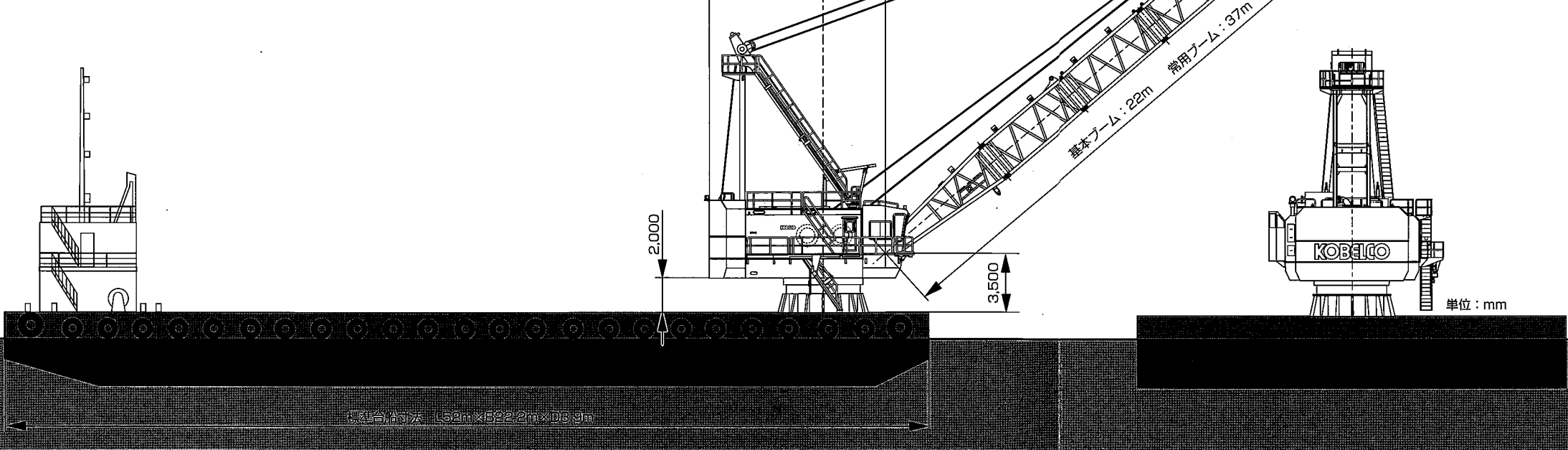
最大つり上げ能力：310t×9.2m グラブ直巻能力：45t×21.0m

KOBELCO

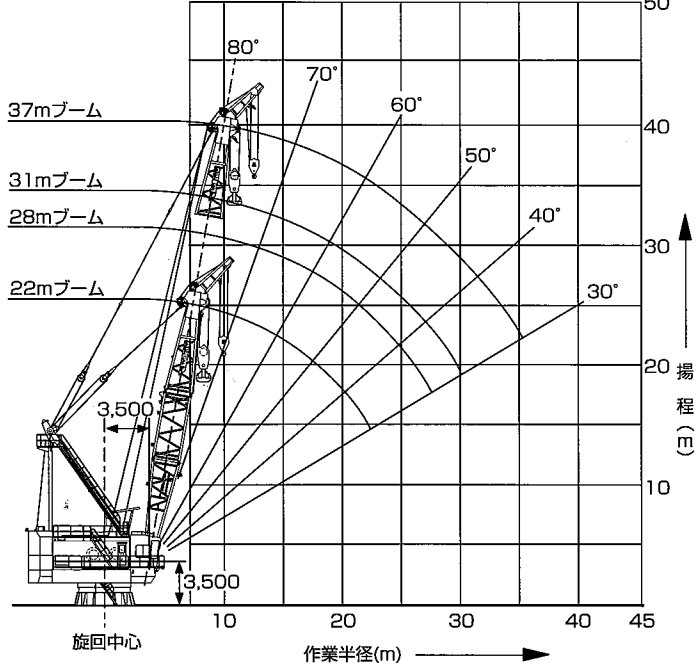


夢への挑戦!
KOBELCO 21

全体図



作動範囲図



標準仕様

機 種		F&G3106	F&G3111
●クレーン性能			
最大つり上げ能力	t×m	310×9.2	310×9.2
基本boom長さ	m	22	22
常用boom長さ	m	37	37
定格ラインフル	主 巻	KN(tf)	177{18}
	補 巻	KN(tf)	127{13}
	サード	KN(tf)	137{14}
	主 巻 (1層目)	m/min	最大100/定格70
ロープ速度	補 巻 (1層目)	m/min	最大100/定格100
	サード (1層目)	m/min	最大100/定格100
	主 巻 (1層目)	m/min	最大100/定格100
	補 巻 (1層目)	m/min	最大100/定格100
ブーム(巻上*巻下)	主 巻 (1層目)	m/min	最大100/定格80
	補 巻 (1層目)	m/min	最大100/定格80
	サード (1層目)	m/min	最大100/定格100
	ブーム(巻上*巻下)	m/min	75×2
旋回速度	min ⁻¹ {rpm}	1.8{1.8}	1.8{1.8}
●グラブ性能			
最大巻上荷重(直巻)	t×m	25×21.0	45×21.0
boom長さ	m	22~37	22~37
水深深度(水面下)	m	30	40
揚 程(水面上)	m	10	6
グラブバケット	呼称容量	m ³	6.3~3.5
	自 重	t	12.4~18.0
	巻 上	m/min	60
	巻 下	m/min	100
ロープ速度	ブーム*	m/min	75×2
	ブーム*	m/min	75×2
	ブーム*	m/min	75×2
	ブーム*	m/min	75×2
旋回速度	min ⁻¹ {rpm}	1.8{1.8}	1.8{1.8}
●ワイヤロープ			
クレーン	主 巻	mm	φ36
	補 巻	mm	φ30
	サード	mm	φ32
	バケット支持	mm	φ36×1または2
グラブ	バケット開閉	mm	φ30×2
	バケット開閉	mm	φ30×2
	バケット開閉	mm	φ30×2
	バケット開閉	mm	φ30×2
ブーム起伏	mm	φ28	φ28

●パワープラント		三菱S12A2-MPT	三菱S12R-MPTA
エンジン	名 称	三菱S12A2-MPT	三菱S12R-MPTA
	定格出力 kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	588/1,800 {800/1,800}	1,066/1,800 {1,450/1,800}
	連続定格出力	588/1,800 {800/1,800}	1,066/1,800 {1,450/1,800}
	冷却方式	清水ラジエータ冷却	清水ラジエータ冷却
燃料タンク容量		1,600	2,800
作動油タンク容量		2,140	3,200

※単位は国際単位系のS I単位で、{ }内は従来表示です。※サードドラムはオプションです
*は負荷により変動します

クレーン仕様

■主巻定格総荷重表					単位 : t
boom長さ(m) 作業半径(m)	22	28	31	37	
8.0	310.0/8.1m				
9.0	310.0/9.2m	267.7/9.2m			
10.0	286.8	267.7/10.6m	243.1/9.7m		
11.0	258.8	256.9	243.1/11.3m	195.3/10.7m	
12.0	235.6	233.6	232.4	195.3/12.6m	
13.0	215.9	213.9	212.7	192.7	
14.0	198.9	197.0	195.9	186.4	
15.0	184.3	182.5	181.2	180.0	
16.0	171.4	169.7	168.4	167.2	
17.0	160.1	158.3	157.1	155.9	
18.0	150.0	148.3	147.1	145.9	
19.0	141.0	139.3	138.1	137.0	
20.0	132.9	131.2	130.0	128.9	
21.0	125.6	123.9	122.7	121.7	
22.0	118.8	117.3	116.1	115.1	
23.0	112.9	111.2	110.1	109.1	
24.0		105.7	104.6	103.6	
25.0		100.6	99.5	98.5	
26.0		95.9	94.8	93.8	
27.0		91.6	90.5	89.5	
28.0		87.6	86.4	85.4	
29.0		87.0/28.2m	82.5	81.5	
30.0			79.0	78.0	
31.0			76.6/30.8m	74.6	
32.0				71.4	
33.0				68.5	
34.0				65.7	
35.0				63.2	
36.0				61.0/35.9m	

■補巻定格総荷重表

●F&G3106					
boom長さ(m)	補巻1本掛 作業半径(m)	定格総荷重(t)	補巻2本掛 作業半径(m)	定格総荷重(t)	
22	10.2~26.7		9.9~26.4		
28	11.3~31.9		10.9~31.6		
31	11.8~34.5		11.5~34.2		
37	12.8~39.7		12.5~39.4		

●F&G3111

boom長さ(m)	補巻1本掛 作業半径(m)	定格総荷重(t)	補巻2本掛 作業半径(m)	定格総荷重(t)
22	10.3~26.8		9.9~26.4	
28	11.3~32.0		10.9~31.6	
31	11.8~34.6		11.5~34.2	
37	12.9~39.8		12.5~39.4	

(注 意)
(1)実際につり上げることのできる荷重は、定格総荷重から使用するフック+玉掛用ワイヤロープ等のつり具)の質量を差し引いた値となります。
(2)作業半径とは、荷重状態における旋回中心から荷重中心までの水平距離です。
(3)作業時のクレーン部については、機械が水平に対して前後方向で3°、左右方向で1°30'以内になるようにしてください。定格総荷重は、この条件において設定しています。
(4)主巻boomポイントに使用するフック以外のフック等が取り付けられている場合は、そのフック等に応じて主巻定格総荷重から、次表の値を差し引いてください。また、複数のフック等を取り付けている場合は、それぞれの値の合計値を差し引いてください。

取付けフック等	補助シーブ	補巻フック
差し引く 荷 重	F&G3106 t 2.2 F&G3111 t 2.6	1.0 1.2

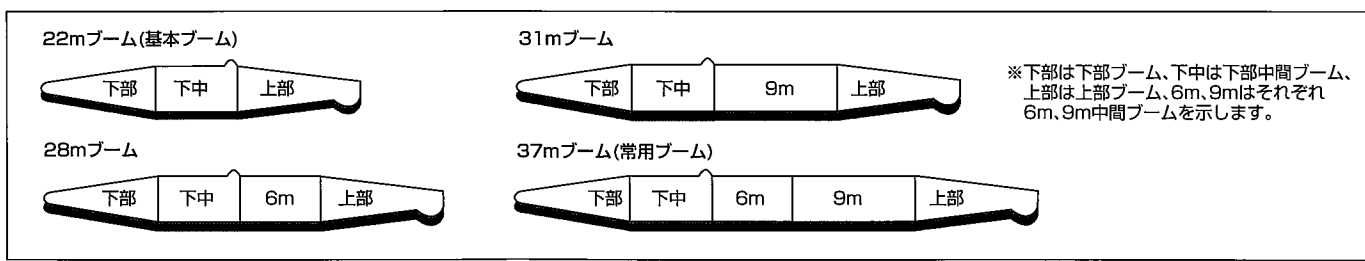
(5)各boom長さの最小作業半径は、台船傾斜なし時のboom角度80° の値であり、台船が傾斜するとその傾斜角度分大きくくなります。
(6)主巻ロープ掛数と定格総荷重

巻上ロープ掛数	本	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
最大定格 総荷重	F&G3106 t	18	36	54	72	90	108	125	142	159	175
	F&G3111 t	19	38	57	76	95	114	133	152	171	190

巻上ロープ掛数	本	11	12	13	14	15	16	17	18	19
最大定格 総荷重	F&G3106 t	191	207	223	238	253	268	283	298	310
	F&G3111 t	208	226	244	262	279	296	310	—	—

(7)サード用フックをboomポイントに取り付けた場合、サードウインチの定格総荷重表は主巻と同じとなりますが、84t を超えることはできません。

boom構成図



グラブ仕様

■グラブ巻上荷重表(直巻)

boom長さ(m)	作業半径(m)	巻上荷重(t)	
22	12.5~21.0	F&G3106	F&G3111
28	14.5~21.0		
31	15.5~21.0	25	45
37	17.5~21.0		

(注 意)
(1)巻上荷重とは、バケット質量と水深内容物との合計質量です。
(2)作業半径とは、荷重状態における旋回中心よりバケット重心までの水平距離を意味します。
(3)旋回投げ捨て、斜め引き掘削等は行わないでください。

■グラブバケット仕様

●F&G3106

タイプ	呼称容量 (m ³)	水切容量 (m ³)	質 量 (t)
ライト	6.3	4.7	12.4
ミディアム	5.2	3.9	14.6
ヘビィ	4.2	3.1	16.6
ウルトラヘビィ	3.5	2.6	18.0

(注 意)
(1)許容最大バケット質量は18tです。
(2)バケット作業はドラム1層巻で行ってください。
(3)水面上10m~水面下30mの作業は、バケットの開閉ロープストロークが15m以下の場合の値です。

●F&G3111

タイプ	呼称容量 (m ³)	水切容量 (m ³)	質 量 (t)
ライト	11.0	8.0	23.0
ミディアム	9.0	6.5	27.0
ヘビィ	7.5	5.5	30.0
ウルトラヘビィ	5.5	4.0	34.0
	4.0	3.0	37.0

(注 意)
(1)許容最大バケット質量は37tです。
(2)バケット作業はドラム1層巻で行ってください。
(3)水面上6m~水面下40mの作業は、バケットの開閉ロープストロークが18m以下の場合の値です。